

## 動物園条例制定に向け検討しています！

令和元年10月から、専門家や市民が参加する動物園条例検討部会で動物園の運営に関する条例について検討しています。その検討状況などをご紹介します。

### 子どもを対象としたワークショップ「動物園が伝えたいことって何だろう？」

2020年10月17日(土)  
10:00～15:00に開催

参加者は、動物の展示や掲示板の情報を調べることで動物園が行う野生動物の保全活動について知り、動物園には「野生動物を守るために何ができるか考えよう」というメッセージを来園者に伝える役割があることを理解することができました。

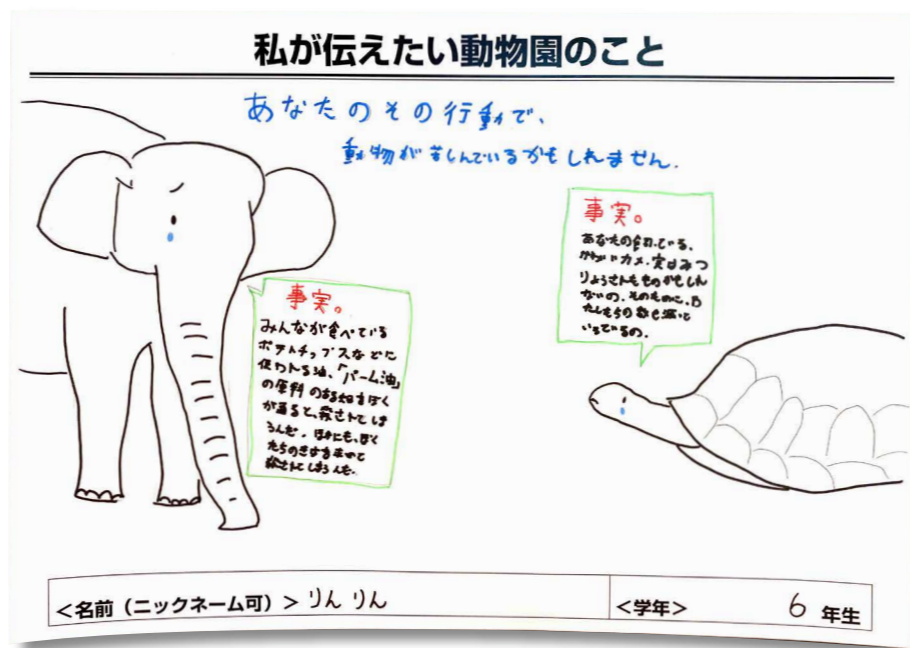
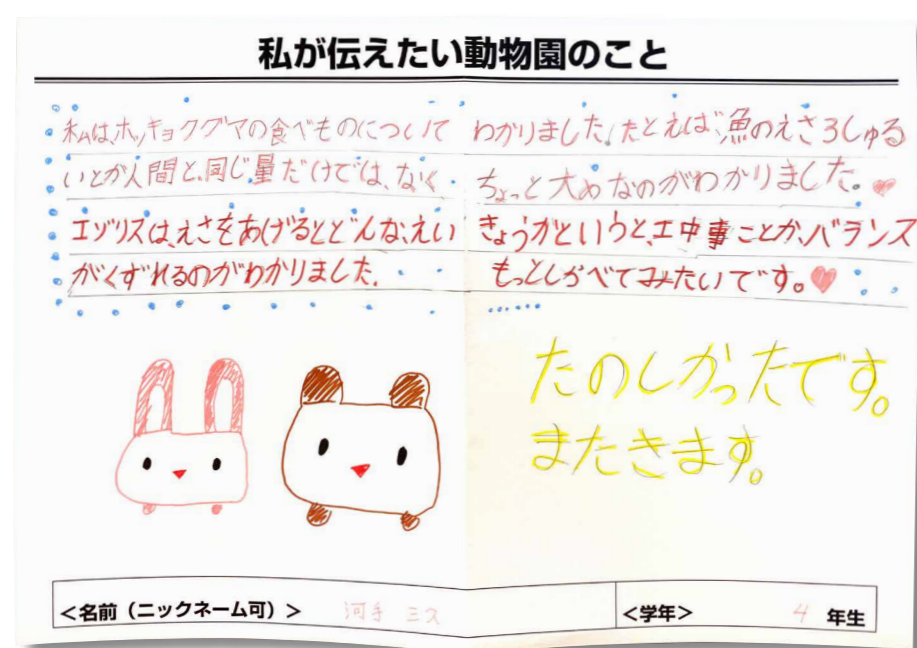
### ワークショップの様子



動物を展示する上での工夫や生息地の状況などに関するミッションを展示場の掲示板を調べたり、飼育員に質問したりして答えを探しました。



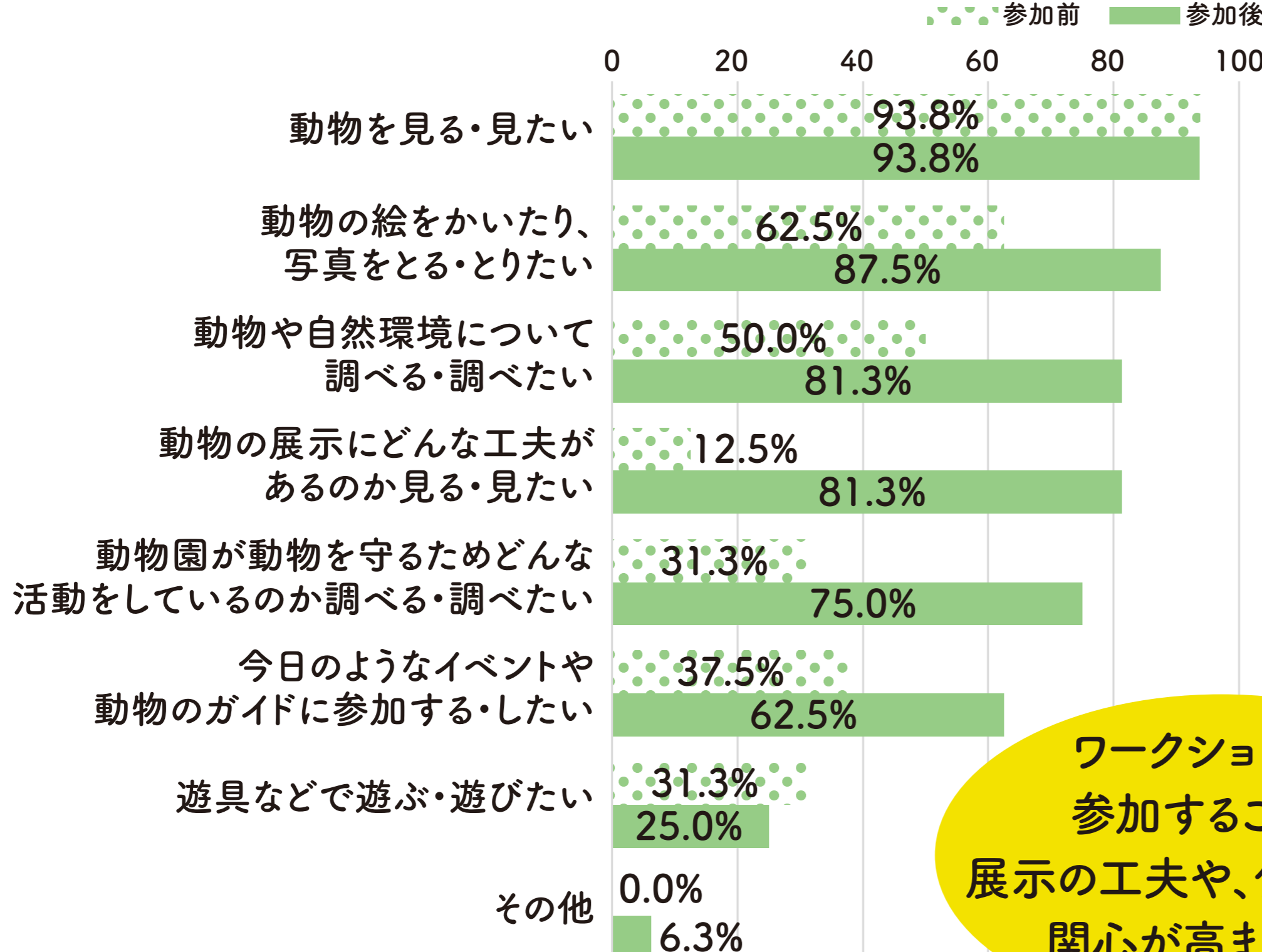
調べたことを発表します。動物園が野生動物の魅力を伝えるため様々な展示の工夫をしていること、人の活動の影響で生息数が減っている動物がいることを知りました。



ワークショップで分かったことの中から、家族や友達に伝えたいことをまとめました。

### 参加者の声

#### 【動物園で見るところ(参加前・参加後)】



ワークショップに参加することで、展示の工夫や、保全活動の関心が高まりました

#### 【参加してわかったこと(抜粋)】

動物園もすごく工夫していることがわかりました。

動物園はみんなレジャーしせつではなく、自然環境などを見に来た人に伝えていて、動物のためにもいろいろな工夫をしている。

いろいろな自然かんきょうなどがわかった

ホッキョクグマはへっていることや、ぜつめつ寸前の動物がいることが分かった。

いきものの住む場所がわかった!

私はエゾリスのことがわかりました。何メートルくらいとぶのかもわかりました。

※ワークショップ「動物園が伝えたいことって何だろう？」(令和2年10月実施、n=16)より